

<記載例>

様式第四（第六条関係）

公共下水道使用開始（変更）届

年 月 日 ①

横浜市長

申請者
住 所 横浜市中央区本町6-50-10 電話番号 045-671-2835

氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名 株式会社〇〇〇〇 代表取締役社長 横浜 太郎 ②

次のとおり公共下水道の使用を開始（変更）するので届け出ます。

排 除 場 所	株式会社〇〇〇〇 横浜工場 横浜市中央区本町十二天 1-1 ③		排 水 口 数	3 ④
排 出 汚 水 の 水 量 又 は 水 質	水量 水質	月平均 1800 立方メートル 下記の通り	日最大 60 立方メートル	⑤
開 始（ 変 更 ） 年 月 日	年 月 日 ⑥			
処 理 方 法	浮上分離+吸着 ⑦	施設名称	油水分離槽 ⑧	

記

排 水 口 番 号	1	2	3	⑨		単 位
月 量	60立方 メートル	1740立方 メートル	立方 メートル	⑩ 立方 メートル	立方 メートル	
項 目	⑪ 鉱油類					
⑪	5mg/L以下					
※						
摘 要	⑫ 洗車排水	生活排水	雨水			

備考

- ※印のある欄は、令第9条の11第1項第6号に該当する項目について記載すること。
- 「摘要」の欄は、排出汚水の水量又は水質の推定の根拠等を記載すること。
- 除害施設の設置等を要する場合には、その概要を明らかにする図書及び図面を添付すること。

【記入の際の注意点】

この様式は、あらかじめ届け出てください。

- 届出年月日
届出書を提出する日を記入します。
- 申請者
法人住所、法人名、代表者の氏名（役職+氏名）を記入します。
- 排除場所
届出しようとする工場・事業場の名称と住所を記入します。
- 排出口数
公共下水道に接続している排出口の総数（雨水排出口含む）を記入します。
- 排出汚水の水量又は水質
月平均排水量（日平均排水量×稼働日数）と日最大排水量を記入します。
- 開始（変更）年月日
公共下水道の使用を開始する日、または、排水量や水質、処理方法などが変わる日を記入します。
- 処理方法
除害施設の設置等をする場合は、処理の方法（中和、凝集沈殿、浮上分離など）を記入します。（ない場合は空欄）
- 施設名称
除害施設の設置等をする場合は、任意の名称を記入します。
- 排出口番号
④の排出口数を連番で記入します。
- 月量
排出口ごとに、月平均排水量を記入します。（雨水のみの排水口は空欄）
- 項目
水質基準が定められた項目を含む排水を流す場合は、項目名を列記します。また、その項目を含む排水を流す排出口の欄には、基準値を記入します。
- 適要
各排出口に流れる排水の種類（工程排水、生活排水、雨水等）を記入します。